

Anti-CXCR4 (A145) RAT IgG MoAb

Code No. : RMCXCR4S501

はじめに : CXCR4は7回膜貫通型Gタンパク質共役型レセプターに属するケモカインレセプターです。CXCR4はB細胞,T細胞,樹状細胞,血管内皮細胞などに発現し、リガンドであるSDF-1により遊走作用を誘導します。CXCR4はT細胞指向性HIV (X4) ウイルスのコレセプターとして機能します。

免疫抗原 : 0.5a細胞-CXCR4発現ラットT細胞 (W7TM-1)

起源 : マウス×ラット ハイブリドーマ
(SP2/0 × WKA ラット脾臓細胞)

クローン名 : A145

サブクラス : IgG1

精製方法 : 硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

包装形態 : PBS 1.0 mL に溶解

保存方法及び安定性 : -20°C 保存 5年間安定
溶解後 2~8°C 保存 2年間安定使用目的及び使用方法 : フローサイトメトリー 1µg (1×10⁵ Cellsあたり)にて使用可能
ウエスタン・ブロッティング 10 µg/mL にて使用可能
免疫沈降法 10 µg/test にて使用可能

参考文献 : Tanaka R, Yoshida A, Murakami T, Baba E, Lichtenfeld J, Omori T, Kimura T, Tsurutani N, Fujii N, Wang ZX, Peiper SC, Yamamoto N, Tanaka Y.
Unique monoclonal antibody recognizing the third extracellular loop of CXCR4 induces lymphocyte agglutination and enhances human immunodeficiency virus type 1-mediated syncytium formation and productive infection.